花とみどりと石油の里 秋の編

紅葉のもみじ園

稲刈りを終えた田園風景が広がり、秋葉丘陵に目を向けると樹木の紅葉が美しく映えてきました。秋葉公園、石油の里、花き総合センターなど、秋の新津の魅力をお楽しみください。

11月1日～12日 石油の里もみじまつり

石油の里は、今、四季を通じて最も美しい季節を迎えています。特に石油の世界館内のもみじ園は、約二千本のもみじが一変し、まるで錦絵の中に入りこんでしまうかのようです。世界館内だけでなく、紅葉の遊歩道を歩きながら、野鳥の声を聞き、昔ながらの石油井戸を見学するのも趣がありますね。

十一月一日から十二日までもみじまつりが盛大に開かれます。楽しい催しもたくさん計画されていますので、ご家族そろってお出かけください。

□秋本薫による『美空ひばりメモリアルコンサート』

美空ひばりのバック演奏を二十年間担当した名ティナーサックスプレイヤーが、美空ひばりのビデオに合わせて演奏します。入場無料。
・とき…11月4日(日)の午後2時～3時30分（雨天中止）
・ところ…石油の里いこいの広場（堀出神社境内）

□郷土芸能
・とき…11月3日(祝)の午後1時30分から
・ところ…石油の里いこいの広場

□もみじ庭園茶席
・とき…11月3日（祝）、4日(日)、11日（日)、12日(休)の午前10時からと午後1時から

□遊歩道の散策会
参加される人には、もみじの苗木とトン汁引換券を差し上げます。
・とき…11月12日(休)の午前10時に堀出神社に集合
・申込み…事前に新津観光物産館（☎22－6911）へ。

□もみじ葉入りハガキづくり
・とき…11月12日(休)の午前10時からと午後1時から
・ところ…石油の里もみじ庭園
・参加費…500円（牛乳パックを2枚持参してください）
午前、午後の部とも定員20名ですので、あらかじめ新津観光物産館（☎22－6911）へお申し込みください。

盆栽が古いなんて言わせない
花き総合センターの催し紹介

銘木「金采」

見てるだけで楽しい古典の盆栽を鑑賞しませんか。今月からは、県内の素晴らしい作品を集めた県下秋季さつき展などが開催されます。ぜひ、お出かけください。

また、新津市花き総合センターでは、十二月二十八日まで、花、植木、果樹苗木などの展示即売を行っていますので、ご利用ください。

11月の主な催し物

□第3回新潟県下秋の盆栽展…11月2日(金)～4日(日)
□第3回新潟県下古典園芸展…11月16日(金)～18日(日)
□第3回新潟県下秋季さつき盆栽展…11月23日(祝)～25日(日)

催しの内容などくわしいことは、市役所農林課（☎24－2111内線478）、または新津市花き総合センター（☎24－8739）へお問い合わせください。

さつき盆栽展、古典園芸展の作品を募集

「新潟県下古典園芸展」と「新潟県下秋季さつき盆栽展」に展示する作品を次のように募集しています。ぜひ、ご応募ください。

□新潟県下古典園芸展
・応募資格…県内に居住する古典園芸愛好者
・出品数…先着300点になりしだい、締め切ります。
・出品料…1点につき1000円
・申込み…11月14日(水)までに新津市花き総合センター内の古典園芸係へ。

□新潟県下秋季さつき盆栽展
・応募資格…県内に居住するさつき盆栽愛好者
・出点数…1人1点とし、先着100点になりしだい、締め切ります。
・部門…盆養若木1部、盆養若木2部、銘木の3部門
・出品料…盆養若木の部は1点2000円、銘木の部は1点3000円
・申込み…11月20日(火)までに新津市花き総合センター内の秋季さつき盆栽展係へ。

くわしいことは、市役所農林課（☎24－2111内線478）または新津市花き総合センター（☎24－8739）へお問い合わせください。

―お買物、ご用命は市内で―

トータル ビューティサロン
渡辺美容院
本町3 能代川寄りの下道通り
☎ 22 0626
婚礼・着付
エステ(美顔)
カバーマーク&ウェラ
定休日／毎週火曜&第3日曜日
◇営業時間前は電話予約制
フリーダイヤル 0120－23－0626
ヘアーステーション
わたなべ駅前店
新津駅前通り ☎ 22 2611

襖、壁、障子、天井、カーテン
ブラインド、カーペット、クッションフロアー
美術表装、額、掛軸
表具 一心堂
本町3 ☎22―2035

東京・池袋で ふるさとづくり懇談会開催

市側の状況説明に熱心に聞き入る在京経済人

ホットな情報交換でまちづくりに弾み

個性づくりに知恵の出し合い

地元出身の在京経済人から新津市の発展策について助言をしていただく「新津市ふるさとづくり懇談会」が、十月十七日、東京・池袋のホテルで開かれました。

集まったのは、新津市出身で、日本経済界の第一線で活躍されている八人。地元からは、市長、助役をはじめ市議会議長、経済関係者が出席しました。

市は現在、磐越自動車道やこれに関連するインター物流基地、そして工業団地など多くの大きなプロジェクトを抱えています。また一方では、〝花とみどりと石油の里〟に象徴されるまちの個性化をどのようにふくらませたらよいか、ソフト面でのまちづくりが重要な課題となっています。今回は、こうした課題を率直に机上にのせ、多くの卓見をいただきました。

情報や助言が事業推進に重要な示唆

ふるさとを内から見た人と外から見た人では、〝ふるさと〟のとらえ方は当然違ってきますが、「問題は、市民が自分たちのまちをみんなで作りあげていくという意識を持てるようにすること」と力説する声が相次ぎました。「人のものまね、はやりで変わるまちは軽薄」と痛烈な指摘もありました。

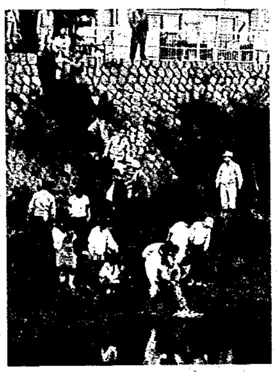
各論に入ると、教育分野に明るい人もいて、恵まれた自然環境を生かし、大学を誘致してはどうかという提案がありました。また、旧国鉄用地を地元の活性化に結びつけられないかというテーマにも、いろいろな意見が飛び交いました。出席メンバーの一人である日本国有鉄道清算事業団の石月理事長からは、今現在検討されている国鉄清算事業団の用地の取扱い規則の事例説明があったり、ほかの出席者からも、経済界の動きの中から興味深い新情報が寄せられました。

市では、現在、市の新総合開発計画の作成を進めていますが、今回のふるさとづくり懇談会は、今後の駅前再開発事業などの検討に重要な示唆を与えるものでした。

回を重ねるごとに胎動がより大きく

在京経済人との懇談会は、今回で三回目。メンバーの中には一回目から出席している人もいて、「回を重ねていくにつれて、ざっくばらんに話ができる」と一段と熱が入っていました。市出身者を含めれば、市民は十万人――こんな比喩ができるほどの大きな胎動のはじまりが感じられました。

みんな無事で育てよ
能代川に錦鯉を放流


錦鯉を手渡して運び、能代川へ放流

10月9日、1万2000匹以上の錦鯉の稚魚が、市内の真ん中を流れる能代川に放たれました。

この放流は、新津クラブのメンバーが中心となり計画されたものですが、当日は、流域の市民有志や婦人ボランティアグループ、第一小学校の児童も参加。流量が少なく濁っている能代川現川を、もっと身近なふれあいの場にしたいという気持ちが、多くの人に共感を呼びました。参加者の「みんな無事に大きくなれよ」という声を背にうけ、鯉たちは元気よく泳ぎ回っていました。この鯉たちのためにも、能代川の水をもっときれいにしていきたいですね。

ご存じでしたか 秋葉公園に人面魚

秋葉公園の日本庭園下の池に人面魚がいましたよ――こんな情報が写真とともに寄せられました。見れば、なるほど人の顔そっくりです。情報をいただいたのは、京ケ瀬村にお住まいの平山さん。「以前、孫から話を聞いて見に行ったのですが、ほんとうにびっくりしました。こんな近くでも見られるなんて」とそのときの感激を話してくれました。「へえ」と思われた皆さんも、話のタネに見に行ってみてはいかがですか。

まちづくり市民フォーラム'90「夢は鉄道博物館！パートⅡ」
・とき…11月18日(日)の午後1時30分から・ところ…市民会館第一会議室
くわしいことは㈳新津青年会議所（商工会議所内☎22－0121）へ。

―お買物、ご用命は市内で―

お買物は下記チューリップチェーン店会で ＜黒部立山の旅 参加者募集中＞
本町4 チューリップ店会 お店紹介
旭自動車工業 ☎22-1347
生そば天ぷら ますだや ☎24-6315
小熊鮮魚 ☎22-3004
ヤマイダファッション ☎22-3673
お茶とセトモノ 伊東園 ☎22-0362
花のおやまつ ☎22-0893
仙鮮の雍具 ☎22-0667
ニイガタオオサカヤ ☎24-1347
まつさか ☎22-3981
山崎建徳店 ☎22-0864
カメラのサカツメ ☎22-0045